

日本赤十字社神奈川県支部に450万円を寄付

神奈川県遊技場協同組合(理事長：関根貞雄)と神奈川県福祉事業協会(会長：関根貞雄)は、社会貢献活動の一環として、日本赤十字社神奈川県支部に対し、献血事業、医療基材整備等赤十字事業支援として450万円を寄付しました。

1. 日 時	平成22年6月15日(火) 午後2時から
2. 場 所	神奈川県遊技場協同組合会館3階役員室
3. 寄 贈 者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会
4. 寄 贈 先	日本赤十字社神奈川県支部
5. 贈 呈 額	小切手450万円

6. 概 要 神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会は、昭和60年から今日まで継続して日本赤十字社への支援を続けており、その支援額は、3億円を超えています。

今回の寄贈式は神奈川県遊技場協同組合会館において行われ、寄贈に先立って関根会長から、「私たち業界は、日本赤十字社神奈川県支部に対して、国内外での災害援助はもとより、尊い人の命を救うための献血活動等に、間接的ではありますが些少なりともお役立て頂けたのではないかと、大きな喜びを感じているところでございます。私たちの業界も大変厳しい状況下にありますが、こうした時こそ、皆様の活動に支援を続けていかなければならないと考えているところであります」とのあいさつを行いました。

寄贈を受けた同支部近藤晶一事務局長からは、「神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会からは、長年にわたり多額の寄付を頂き、感謝しております。寄付金は献血車両の購入に充てて、有効に活用していきます。」とのお礼を述べられました。

